

連結財務の概況

■中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当中間期末 (2019年9月30日現在)	前期末 (2019年3月31日現在)
資産の部		
I 流動資産 1	34,792	37,085
II 固定資産	16,035	17,059
（有形固定資産）	14,959	15,803
（無形固定資産）	499	481
（投資その他の資産）	576	775
資産合計	50,827	54,145
負債の部		
I 流動負債	37,157	37,875
II 固定負債	4,850	5,989
負債合計	42,008	43,864
純資産の部		
I 株主資本	11,515	12,207
資本金	31,709	31,709
資本剰余金	26,376	26,376
利益剰余金	△46,521	△45,829
自己株式	△48	△48
II その他の包括利益累計額	△2,701	△1,931
その他有価証券評価差額金	18	27
為替換算調整勘定	△293	806
退職給付に係る調整累計額	△2,426	△2,765
III 非支配株主持分	4	4
純資産合計 2	8,819	10,280
負債純資産合計	50,827	54,145

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨ててにより表示しております。

POINT

1 流動資産 流動資産は、前期末に比べ22億93百万円(△6.2%)減の347億92百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が4億73百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が18億80百万円、仕掛品が5億28百万円、原材料及び貯蔵品が4億13百万円それぞれ減少したことによるものです。

2 純資産合計 純資産合計は、前期末に比べ14億61百万円(△14.2%)減の88億19百万円となりました。その主な要因は、退職給付に係る調整累計額が3億39百万円増加しましたが、為替換算調整勘定が11億円、親会社株主に帰属する中間純損失の計上により利益剰余金が6億91百万円それぞれ減少したことによるものです。

■中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当中間期 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)	前中間期 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)
売上高	31,986	36,362
売上原価	26,554	30,709
売上総利益	5,431	5,652
販売費及び一般管理費	5,395	5,432
営業利益	36	220
営業外収益	90	690
営業外費用	164	278
経常利益又は経常損失(△)	△37	631
特別利益	331	-
特別損失	805	42
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△512	588
法人税、住民税及び事業税	148	171
法人税等調整額	24	26
中間純利益又は中間純損失(△)	△685	390
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に帰属する中間純損失(△)	0	△0
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△) 3	△685	390

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨ててにより表示しております。

■中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当中間期 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)	前中間期 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	2,038	1,470
II 投資活動によるキャッシュ・フロー 4	△1,944	△1,311
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	630	561
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△249	63
V 現金及び現金同等物の増減額	473	783
VI 現金及び現金同等物の期首残高	8,734	3,720
VII 現金及び現金同等物の中間期末残高	9,208	4,504

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨ててにより表示しております。

POINT

3 親会社株主に帰属する中間純損失

電子事業において高付加価値製品への切り替えや固定費削減などの選択と集中による損益改善がありました。電池事業においてニッケル水素電池とアルカリ乾電池の市販用途向けに売上が減少したこと、さらに電子事業の一部の事業譲渡に伴う事業譲渡損失7億45百万円を計上したことなどにより、親会社株主に帰属する中間純損失は6億85百万円となりました。

4 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、事業譲渡による支出12億5百万円や有形固定資産の取得による支出7億8百万円などにより19億44百万円の資金減少となりました。